

発行日 2010年5月1日

恵仁会 通信 (戮力共心) vol.16

発行所：医療法人社団 恵仁会 あっぶる歯科クリニック
〒901-1117 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山
TEL098-889-1182 FAX098-889-1247



今回の恵仁会通信は沖縄発です。

沖縄はもうすぐ梅雨入り・・・梅雨が終わると夏がやって来ます。

こんがり小麦色の肌にきらりと白い歯、ということで今回はホワイトニングについての話を少ししたいと思います(むりやり・・・)

<歯のホワイトニングとは>

加齢、生活習慣、遺伝などが原因で黄ばんだ歯を薬の力で白く漂白する方法のことです。

<ホワイトニングのメカニズム>

ホワイトニング剤の主成分として過酸化水素と過酸化尿素があります。この二つを併用しているものもあります。これらは一定温度になると酸素と水に分解されます。この分解のときに発する酸素が歯の色素と結びつき、色素を分解させます。併せて、この過程で生じる活性酸素が歯の表面のエナメル質表層に光を乱反射させるように作用し、もともと黄色みの強い象牙質の色が透けて見えないようになります。このように口腔内で分解された酸素がエナメル層に浸透し歯の色素(有機質)だけを分解して無色化させるため、象牙質の構造を変えずに色調を明るくすることができるということです。

<ホワイトニングの種類>

ホワイトニングの方法としてはオフィスホワイトニングとホームホワイトニングがあります。一般にオフィスホワイトニングは高濃度の薬剤を使用して歯科医院で行うホワイトニングです。ホームホワイトニングは低濃度の薬剤を使用して自宅で行うホワイトニングです。

<ホワイトニングの効果>

一度ホワイトニングすれば永久に白さが持続することはない、ホワイトニングには歯の色の後戻りがあり、徐々に色調が元の歯に戻ってきます。この後戻りの程度は個人差によるものが大きく歯の性質や生活習慣、摂取食品などによって異なります。

まずは、カウンセリングを十分に行うことが大切です。

歯の白さについては歯の質により個人差がありますので歯科医院で話し合ってから治療を始めることをお勧めします。